



手良小学校  
だより

# きらら

令和5年  
11月17日  
No.9



←詳細は  
学校HP  
どうぞ

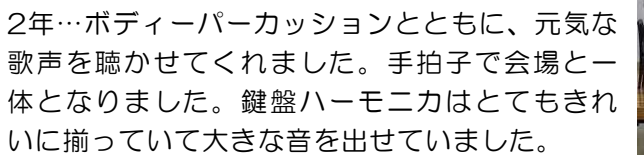
## 音楽の楽しさ、素晴らしさを教えてくれた子どもたち…音楽会

来賓の皆様、保護者の皆様をお迎えして、音楽会が行われました。少しずつ元の生活に戻りつつある今、改めて音楽の素晴らしさ会場一体となって味わうことができる会となりました。今年のオープニングは全校による「村祭り」です。(ホームページでは動画で紹介しています。ぜひご覧ください)学年ごとのカラーが出た替え歌は、ノリノリで歌えました。楽しいお祭りのムードを全校で表現できました。



1年…

たった6人なのにすごく元気なステージ。各学年、そして先生たちにもエールを送ってくれました。鍵盤ハーモニカの音色はとても揃っていて綺麗な音が出ていました。



2年…ボディーパーカッションとともに、元気な歌声を聴かせてくれました。手拍子で会場と一体となりました。鍵盤ハーモニカはとてもきれいに揃っていて大きな音を出せていました。



3年…高い音程を綺麗に響かせる歌声がとても印象に残りました。合奏の幕開けはタイミングよく自分の受け持つハンドベルを振り、「星に願いを」などディズニーの名曲を奏でました。



4年…にんじゃりばんばんは、テンポを保ちながら自信を持ってそれぞれのパートを演奏できました。怪獣のバラードは怪獣にふんした先生をみて、難しい2部合唱に挑戦しました。



5年…声量を大きくという課題を持ってきましたが、エンディングを含めて高い音も自信を持って歌うことができました。きれいな2部合唱でした。合奏は圧倒的な音量とともにそれぞれの楽器を自信を持って音を出していました。



6年…息の合った太鼓の演奏は見事でした。揃った太鼓の響きとばちさばきの美しさで、山で始まった祭りが里に降りてきて次第に盛り上がりいく様子を表現していました。合奏はフロアも使って動きのある発表でした。アンパンマンの合唱はやなせたかさんの歌やアニメへの思いも大切に、心を込めて歌いました。太鼓も含めて、音楽の素晴らしさを教えてくれた6年生でした。



## 和太鼓の魅力にふれることができました…手良地区講演会



先生によると「和太鼓」の魅力は「力いっぱい叩けること」。世界のほとんどの太鼓は力を入れすぎると、やぶけます。丈夫な牛の皮を張った太鼓は力いっぱい打てるよ、その音は5キロメートル先まで届くんだよ、そして日本の祭りでは「みんな祭りだよ!」「みんなで山車を引け!」と人々に呼びかける役目も果



### 5年体育、6年国語の研究授業から

みんなが夢中になって取り組む体育の授業…上伊那保健体育研究会の先生方は「どの子ども運動の楽しさを味わい、深めていく授業づくり」をテーマに授業を通して研究に取り組んでいます。その授業づくりの成果を5年生の体育の授業で発表いたしました。

題材名は「フィルダー・ベースボール」です。打つこと、走ること、守ることどれも、個々の技能にかかわらずみんなで楽しめます。(ホームページの動画をご覧ください)打者走者と打球の位置に応じて集まってアウトにする場所を考えたり、よりよい送球により相手の得点を減らすことを考えたりしながら作戦を立てて試合をしました。この日の学習課題は守備の「中継プレー」。捕球した友だちの位置や投げる力に応じて、近づいてあげるのがいいと思う、と学習を振り返ることができました。



獲得したスキルを活用して自分の考えを広げ、深める国語の授業…上伊那国語研究会による国語の研究授業が行われました。友だちと対話を通して自分の考えをまとめる学習をしてきた子どもたち。対話を通して、学習のテーマである「これだけではなくしたい」と思うものについて自分の考えを広げたり深めたり、まとめたりできることをめあてに行われた授業でした。友だちの違った視点を聞くことで、多様な考えに触れ、自らの考えを見返したり考えを広めることは、どの学年、教科でも求められる大切な学びの姿です。

令和元年以来、4年ぶりに、手良地区の地域の皆さんもお迎えして手良地区講演会を行いました。

今年度の講師は5年ぶりとなる、伊那市西春近(株)まつり工房代表・北原永(ひさし)さんのお話と、5人組太鼓ユニット「大太坊」の皆様による太鼓演奏でした。

演目のうちの一つ「屋台囃子」は日本三大曳山祭の一つ「秩父夜祭り」に登場する重さ20tの山車が坂を駆け上がっていく勇壮な様子を表現するもので、叩く姿勢・バチさばきは庄巻でした。



たしていることなど、和太鼓のすごさ、魅力についてたくさん紹介していただきました。

また、その太鼓の響きは「耳」からだけでなく、体で聴けるということも、実際に耳をしっかりとふさいで試してみました。子どもたちからも「お腹に響いている!」などの声があがりました。

ご来校いただいた保護者の皆様、地域の皆様ありがとうございました。